

医療受診時のデジタル活用実態調査（2023年11月末時点）

レポート発売のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り誠に有難うございます。

「医療受診時のデジタル活用実態調査（2023年11月末時点）」に関する調査レポートの販売についてお知らせ致します。本レポートでは、一般生活者へのアンケート調査を通じて、医療受診に関連する状況でのデジタルツール活用の実態把握を行うことを目的としています。今後の市場の変化を見越して、医療領域でのデジタル化推進に向けてどのような戦略を構築すべきか、そのシナリオ検討のヒントとなるデータを提供致します。本レポートが業界発展の一助となれば幸いです。

本調査レポートの購入およびお問い合わせをお待ち申し上げますと同時に、業界各社様の今後のご発展を心よりお祈り致します。

敬具

レポートの概要

調査目的：医療機関の受診に関連する事柄（予約、診察券、保険証、処方箋、お薬手帳、など）においても徐々にデジタル化が進められているが、データの紐づけ先が異なる等複数の要因により様々なツール・アプリが乱立し、デジタルツールの利用が促進されない状態であることが想定されるため、現状のデジタルツール利用実態を把握し、デジタル化推進の訴求ポイントを明らかにする。

調査方法：Web アンケート調査

調査期間：2023年11月17日～2023年11月20日

調査対象：プレ調査…web アンケートパネルに登録している18-79歳で医療機関受診経験がある方

本調査…上記のうち直近1年間に医療機関を受診し薬を処方されたことがある方

分析軸：全体、電子処方箋認知・利用有無別、年代別、居住エリア別、継続受診施設数別

販売形式：PDF ファイル（152 ページ）

価格：20万円（税別）

目次：

プレ調査

- ・ 医療機関受診状況
- ・ 診察券保有・健康保険加入状況
- ・ 健康保険証・マイナンバーカード利用状況
- ・ 保険証利用状況×マイナンバーカードの管理方法とその理由
- ・ 直近で医療機関を受診した時期と処方有無
- ・ 直近 1 年間で受診した医療機関

本調査

直近 1 年で最も受診頻度が高い/受診日が最も近い医療機関（診療科）の受診状況

- ・ 医療機関選択時の情報源と重視すること
- ・ 医療機関の予約方法/受付方法（診察券の形状）
- ・ 最適な医療機関の予約方法/受付方法（診察券の形状）の理由
- ・ 受診したことのある診療形態
- ・ 医療機関/薬局での支払い方法

薬の受け取り・管理について

- ・ 薬局の利用状況
- ・ 複数の薬局を利用した理由
- ・ 薬剤情報の管理状況
- ・ 最も好ましい薬の情報の管理方法の理由

医療費について

- ・ 領収書の管理方法
- ・ 医療費の管理

医療情報のデジタル化について

- ・ 電子処方箋の認知・利用状況
- ・ 電子処方箋・マイナ保険証の情報源
- ・ 電子処方箋の利用意向
- ・ マイナ保険証の利用意向
- ・ 電子処方箋の利点と懸念点
- ・ マイナ保険証の利点と懸念点
- ・ 電子処方箋・マイナ保険証を利用したいと思わない理由

参考：2023 年 12 月 12 日 プレスリリース発表（<https://www.m2ri.jp/release/detail.html?id=608>）

■レポート購入のお問い合わせ先

株式会社MM総研

担当：泉 (izumi@mmri.co.jp)

TEL 03-5777-0161(代表) FAX 03-5777-0163

ホームページ <http://www.m2ri.jp>

* 当社が毎月発行する月刊 IT 総合情報誌「MM Report」の購読も承ります